

第36回

日本小児看護学会 学術集会

小児救急看護認定看護師会 企画テーマセッション

集中治療領域からつなぐ グリーフケア

～切れ目のない支援を目指して～

2026年 **7月5日(日)**

15:20～16:40

第8会場 会議ホール・風 (11F)

子どもと家族に寄り添う、
つながりのある支援を
未来へ。

〈話題提供〉

1.



小児救急・集中治療の現場における
子どもの死 ～医師の立場から～

植田 育也

埼玉県立小児医療センター
小児救命・救急センター センター長

2.



小児集中治療の現場における
グリーフケア ～看護師がつなぐ支援～

横山 奈緒実

松戸市立総合医療センター
小児看護専門看護師・
小児救急看護認定看護師

3.



集中治療領域からつなぐ、
抱え込まない・切れ目のない
グリーフケアへ
～総合病院の小児グリーフケアチーム～

川西 貴志

兵庫県立尼崎総合医療センター
看護部 PICU
小児救急看護認定看護師

4.



急性期から地域へつなぐグリーフケア
～子どもを亡くした家族の
経験と視点から～

坂下 裕子

子どもを亡くした家族の会
小さないのち 代表

〈座長〉

藤森 伸江 (長野こども病院 小児救急看護認定看護師)
森山 由紀 (長野県立病院機構本部研修センター)

一人ひとりの想いに寄り添い、つながり続けるグリーフケアを共に考えましょう。